

会 議 速 報

令和3年7月8日

件 名	令和3年度第1回鹿児島市船舶事業経営審議会	作 成 課	船舶局総務課
日 時	令和3年7月2日(金) 15:30~17:00		
場 所	桜島港フェリーターミナル1階 多目的ホール		
出 席 者	経営審議会委員8名		
市出席者	船舶局長、次長、営業課長、船舶運航課長、安全運航推進室長、関係職員		
協議・報告等	<p>事務局報告 (1) 令和3年度鹿児島市船舶事業特別会計予算等 (2) 令和2年度業務量実績(速報値) (3) 桜島フェリーの事故</p> <p>協議事項 (1) 現船舶事業経営計画の進捗状況 (2) 次期船舶事業経営計画について</p>		
主な意見等	<p>事務局報告</p> <p>(1) 令和3年度鹿児島市船舶事業特別会計予算等</p> <p>(2) 令和2年度業務量実績(速報値)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年4月からの減便ダイヤで、利用者からの苦情はないか。 ⇒特に無し。 ・経費的な改善状況はどうか。 ⇒2年度は元年度と比較し、A重油の単価も下がっている。単価の減と使用料の減により、6千万円ほど改善した。 ・3年度予算における旅客人員数等の根拠は。 ⇒元年度の実績を基に、4~9月にコロナの影響を反映させている。なお、10月以降はコロナの状況が収まり、以前の水準に戻る見込みで算定している。 ・3年度予算は新型コロナウイルスの拡大による社会情勢の変化等により、状況をみながら修正をかけることはあるのか。 ⇒大幅な乖離が生じれば、必要に応じ、減額補正を行う。 <p>(3) 桜島フェリーの事故</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船体の修理はどうなるのか。 ⇒3年度秋ごろに予定しているドッグの際に調査をし、必要に応じ修理を行う。 ・離着岸時のアナウンスはこれまでも実施しているとのことだが、アナウンスの回数を増やし、注意喚起を行うように検討してほしい。 <p>協議事項</p> <p>(1) 現船舶事業経営計画の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SMS(安全管理システム)は効果的に働いているか。 ⇒SMSは運用を開始して12年間となる。(3)の事故の際も、事故後の対応について効果的に働いている。 ・乗船データの活用の項目について、具体的なデータ取得の方法はどのようなものか。 ⇒毎日の売上高のデータ、車両の利用状況、時間帯ごとの利用状況など様々な手法でデータを取得している。コロナ禍における運航ダイヤの見直しでもこのデータを活用している。 <p>(2) 次期船舶事業経営計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員で骨子案について意見を、事務局に報告し、それを次回の計画素案に反映させる。 		